



ハゲタカ親分の

孤独な 下ストラー

第30回



illust. by SOH

PROFILE 溝井 慎浩

昭和×年6月24日生まれ(年齢不詳)。新潟で生まれ、東京中野を経て、神奈川県相模原市で青春を謳歌する。クルマ好きの父の影響で、カーカスタムに没頭。自らユーザーとして活躍した後、平成12年3月4日(こだわりの1・2・3・4!!)に神奈川県相模原でセクシーカスタムを立ち上げる。イベント会場でも発見しやすい身長183cm+自称、髪の毛は少なめ(笑)がトレードマーク。最近のマイブームは、仕入れと勉強をかねて訪れている中国。

みぞい よしひろ



どこが入り口か、どこが最後尾か、本当にわけわからないほど…。ディスプレイなんて比じゃないかも。もちろん外国人も多いのですが、やっぱり中国人が圧倒的が多いですね。そんな上海万博も10/31で閉幕しました。

そんなウツカリさんの僕ですが、来週末またまた中国に行ってきます。今回は滞在日数が少ないので、あまり動きがとれないのですが、できるだけみなさんにホットな中国情報をお伝えできるようにネタ探しをして

いて、ACGファイナルを泣く泣く断念。そんなウツカリさんの僕ですが、来週末またまた中国に行ってきます。今回は滞在日数が少ないので、あまり動きがとれないのですが、できるだけみなさんにホットな中国情報をお伝えできるようにネタ探しをして

涙涙の上海万博…

ちよりっす！ ようやく涼しくなってきたね。全国各地のイベントもいよいよ終盤で感度。先日のケイブレイクさんのイベントでは、なんと1200台以上のエントリーとか…。僕は本当にビックリしています！ 集まった台数に驚くのは当たり前ですが、それほどのビッグイベントを成功させてしまうのだから、大林社長をはじめ、スタッフのみなさん、協力したすべての人々に脱帽ですね。人の力ってスゴイんだなって改めて思いました。

ところで、この号の発売日前日は、ACGファイナル！ セクシーカスタムのユーザー達も久々にみんな参加するようです。そして、前にこのコラムで紹介させて頂いた、モノ凄オデッセイを作り上げた「DCワッツ」の西浦社長も参加されるとのこと。僕も会場に足を運ぶつもりでしたが…。カレンダーを見てみると、なんとその日は某ワゴニスト(某になつてない笑)のセクシーカスタム撮影会の日でした。そんなことをすっかり忘れていて、ACGファイナルを泣く泣く断念。

きますね。

少し悪いニュースも色々ある中国ですが、前回行ったときに、話題の「上海万博」に行ってきたんです。万博ということ、時代の先を行く、斬新なものがいっぱいあるのでは？ と期待をしていたのですが…。実際は惨敗しました。

なぜかという、ホテルから、万博に来たお客様に会場までの送迎サービス専用車両しかも、新車！)があつてメインゲート前まで送ってもらえるんです。こりゃ楽ちんと、オープン前にエントランスで準備。意外と人がいっぱいいて…。もちろん僕も最後尾に並びました。事前情報では凄いなで入るのが大変と聞いていただけに、これぐらいならば、人気の中国館も見れるかな？ とたかをくくっていたのですが、いざオープンになると、なかなか前列に進まない。結局入場できたのは約1時間後。僕が先頭だと思っていた場所は、実は先頭ではなく、その先にもっとも人がいたみたいです(涙)。

そして、苦勞して中に入ったら、まあ尋常じゃないほどの人、人、人。どこにこんな人がいたんだかと思うほど。もう、中国館なんて見れたもんじゃないですよ。せめて日本館だけでもと地図を片手に会場内をダッシュ！



開催国・中国のパビリオンはもう人気ナンバーワン。逆シールド(？)みたいな建物も存在感。我々が日本館も中国館に負けずおらずの人気っぷり。このおそれな建物しか見られないなんて残念！

SEXY CUSTOM セクシーカスタム



神奈川県相模原市中央区東淵野辺5-7-1 ☎042-730-3505
10:00～20:00 月曜日 http://www.sexy-custom.com



中国も当然のようにLEDが！ 写真の上を走っている高速道路、そして目の前の観光バス。1階の車内から、外観のフェンダーまわり、バスのフチまで、もう完全武装ですよ。デコトラもビックリの派手仕様。

ね。さっさとあきらめて、次はアメリカ館…。と、こちらも同じく。僕が知っているメジャーな国は、ほとんどこんな感じ。まあ、全滅です。しかたないので、各国のパビリオンの外観写真だけ撮ってきました(笑)。

後から聞いた話ですが、お目当てのパビリオンに近い入り口から入ってスグ並ぶ。これが必要だそう。いやいや、本当に中国って人が多すぎなんですよ。この人達の一部がドレスアップに目覚めてくれたら…。イベントなんてやったら、凄いなで入るのが大変と聞いていただけに、これぐらいならば、人気の中国館も見れるかな？ とたかをくくっていたのですが、いざオープンになると、なかなか前列に進まない。結局入場できたのは約1時間後。僕が先頭だと思っていた場所は、実は先頭ではなく、その先にもっとも人がいたみたいです(涙)。

そんなわけで、対日の風当たりが強い中国へ立ちます。とりあえず捕虜にされないように…(汗)では、みなさん、11月末はスタッフゴクラブのイベントでお会いしましょう。see you next month!